





## 【幼児教育と小学校教育の円滑な接続の在り方及び幼児期の終わりまでに育ってほしい幼児の具体的な姿】

### ○健康な心と体

EX)・健康な心と体を育て、幼稚園生活の中で充実感や満足感をもって自分のやりたいことに向かって心と体を十分に働かせながら取り組み、見通しをもって自ら健康で安全な生活を作り出していけるようになる。

- ・体を動かすさまざまな活動に目標をもって挑戦したり、困難なことにつまずいても気持ちを切り替えて乗り越えようとしたりして、主体的に取り組む。
- ・いろいろな遊びの場面に応じて、体の諸部位を十分に動かす。
- ・健康な生活リズムを通して、自分の健康に対する関心や安全についての構えを身につけ、自分の体を大切にしている気持ちをもつ。
- ・衣服の着脱、食事、排泄などの生活に必要な活動の必要性に気付き、自分でする。
- ・集団での生活の流れなどを予測して、準備や片付けも含め、自分たちの活動に、見通しをもって取り組む。

(出典)「4. 幼児期から児童期にかけて求められる教育」文部科学省